

2024年2月21日

## 司法解剖、死因身元調査法解剖に付された方のご遺族の皆様へ ～歯を用いて年齢を推定する研究へのご協力のお願い～

身元不明のご遺体に対して年齢推定をすることは、個人を特定し、ご遺体を家族の元へお返しするための非常に重要な手がかりとなります。特に歯は人体の中で最も固く、最後まで残る組織であり、治療痕など多くの情報を含む大切な組織です。

当分野では、歯を用いて年齢を推定する研究を実施しております。

### 【研究課題名】

歯牙象牙質におけるアスパラギン酸のラセミ化反応を用いた年齢推定法の確立

### 【目的】

歯の象牙質に含まれる成分であるアスパラギン酸というアミノ酸を利用して、年齢を推定することを目的とします。

### 【研究の対象】

東京医科歯科大学法医学分野、千葉大学大学院医学研究院附属法医学教育研究センターにて司法解剖、死因身元調査法解剖の際に抜去した歯牙

### 【実施期間】

歯学部倫理審査委員会承認後から2025年3月31日までの期間

### 【研究機関】

東京医科歯科大学法歯学分野（研究責任者：峰岸沙希）

### 【研究協力機関】

千葉大学大学院医学研究院附属法医学教育研究センター（研究責任者：岩瀬博太郎）

### 【個人情報の取り扱い】

司法解剖、死因身元調査法解剖にて抜去される時点において、歯種・性別・年齢以外の個人情報はずべて削除されます。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、個人が特定されることはありません。

\*本研究は東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会の承認（登録番号：D2016-047）のもとで行われます。

\*本研究は大学の運営費および科研費（若手研究、研究代表者：峰岸沙希、課題名：ラセミ化反応による口腔疾患とD-アスパラギン酸産生との関連、2023～2026年度）を用いて行われます。また、本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供していただくことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

この研究に関するお問い合わせなどございましたら、下記の「お問い合わせ先」へご照会ください。

#### **【お問い合わせ先】**

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学法歯学分野

峰岸 沙希 （研究責任者）

TEL：03-5803-4387（対応可能時間帯：月～木 午前10時～午後5時）

#### **【苦情窓口】**

東京医科歯科大学歯学部総務係

TEL：03-5803-5404（対応可能時間帯：平日 午前9時～午後5時）